

# 180ミリ幅オーク仕様のフローリング開発

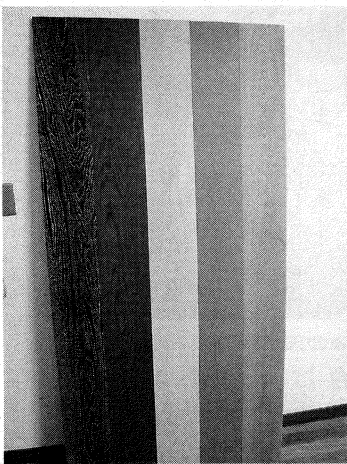
## 色も6種類をラインアップ

### ウッズ・マイスター

ウッズ・マイスター(東京都、二木浩一郎社長)はさきごろ、マンションなどでの利用が多い180ミリ幅オーク仕様の4ミリ単板の最高級複合フローリングを開発した。

フローリング市場では、マンションなどのは、高級志向から180ミリなど幅広の需要が増えている。しかし複合フローリングでは幅広を単板でとることは資源、技術的にも難しく、取り組む企業は少なかった。同社は、今後、幅広フローリングがより求められるようになる」と分析し、同製品の開発に至った。

ただ180ミリという幅広サイズは、単板の確保が難しい。しかし、4ミリ単板を構成した。



塗装も含め6種類の配色が用意されている

し、同社は中国の提携工場との開発のなかで、オークの180ミリ幅の挽き板を欧州から確保できるようにし、極厚の天然ムク挽き板

同製品は、F☆☆☆☆。中国の提携工場はJASを取得しており、日本品質のフロー

リングを作れる。加えて床暖房にも対応する。無塗装、オスモカラー、ホワイト、ブラウンに加え、欧州で人気のあるグレーなどを加えた6種類をラインアップしている。

マンションだけでなく住宅にも提供している。同社の新しいカタログにも掲載済みで、全国に販売していく。

二木社長は「日本で求められる高い品質のフローリングの供給が可能。またサンプル配送を含め、全国対応の体制ができています。遠慮なく問い合わせしてほしい」と語る。